

戰捷と貿易
(下)

[illegible]

生は大學に肄業し、數回ある頃

[illegible]

すへき 冒詔令を疑せり

[illegible]

露帝死刑 告白受

[illegible][illegible]

レーンセー氏歸國 郵遞司飛佛國

[illegible]

にて斯

北電
 南海
 林語
 時評
 助瀆
 屋
 三三三
 五十開にして各分拾二兩九十匁の協込
 止むるとと實主には好命至其他有
 者多し而して其後には年二割九分の配當
 爲し得るべく配當の地と

へん、賄ひせり、賄金

[illegible]

るも間もなく續久七大事に盡くさる

[illegible]

●理髮業者の植兵金募集

合にては昨午熱心義憤金募會は催事じつ
とあり
● 露國の到着、手字第二支店にては商
品運河邊に陳列すべき漆器と仕入れ中な
が近日中に到着すべしといふ
● 薩土安評多罪
● 泰西諸長、風流たる政治家の風貌也、其
の明々として語る處多くは刀を片手に
にらみして經世の談也曰く、獨逸は一日五
十萬鎊金は政府の奪るものにして最も強
國なり

の生産をつくる華太を得るに如く

の生商をつくるの非太を得るに如かずと、味
ふべき言にあらすや
平島將監長 津などして語る。曰く、佛太
病、曰く流行病、曰く、新義流行などして盡
さるる泉の如し而して氏の談には離かに花
實相供はる、氏が容貌と装束は壯重にして
小事に動かさざる風あり
有光將監長 禮賢は巧みなる人也、應接に
り、有光人位、氏の容貌は簡拙と云々、
其の王前なる金貨を貯蓄せしめ之を以て
すとして弊弊なる金貨を貯蓄せしめ之を以て
積して生業の資本金とせしめ之を以て不幸
禍の遺糧金とせしむるなり又
郵便貯金を取扱ふ郵便局 郵便取扱所あり
郵便取扱所は現在五千六百有餘箇所あり
昔日本全土に散在せるのみならず、今
南洋國にも郵便局所を設け置るを以て
恐の土地に在する者の支那朝鮮に在留せ

預りて大なりしは疑ふべからず

其の行の眞摯なる刀主界稱へ見
 たりや。或時は婦人の如く柔和にし
 て時時夫を愛ふ。氏は一見して實重
 なり。其の行の眞摯なる刀主界稱へ見
 たりや。或時は婦人の如く柔和にし
 て時時夫を愛ふ。氏は一見して實重

東、
て、密陽界の神子也。金時計をブ

東、中、日、の
院、の
静、を
と、を

有田藩の神主也、金時計をアリ、下
り、安藤藩の神主也、金時計をアリ、下
り、津藩に替りおなほ巧みなる釜山神主界
等に足る處也

○野獲正、自て病弱に遊び蒲川の野を獲
正し今は京釜鐵道に職を奉ずるも概氣常に
滿ち到底七十の如き婦人の職務に甘んずる
のにわらず常に磊々落落たる者は極まず
出る者は追はず程の主義を標榜し居り然ど
して字號を大觀寺氏の如き人を刀圭弄に見
ずは其だ奇也氏を戰國時代に生らしめりば

志士と

▲國王 今尙露國に俯仰して俄が最後の時
利を忍び、舉太巧眞陸平是、の演疾而ま
王は其跡に善繼する者幾未聞す可嘆哉
▲倭公 既歸紳士也、是を机上の空
花化し官制改革の如き夢遊するの輩の
王が排日の實ははく偽由を繕述に鎮す
▲建に 彼の外債の契約を破りて内債は
さんとするが如き不靈地んぞ爲るべからざる
也體の改革は究竟高手約な強國原故た
▲臺主 の貴きを以て司法裁判の原被た
るが手入等に感服する能はざるを哀びて

○寺附側聞

一 歷世たしく殊更旅順陥落

寺に於ては、**「麗花」**と云ふ舞臺劇を以て、**「於ては」**といふのは、**「如く沼津新聞演説」**、**「登壇の問答等」**の都巻題に於ては六間口の大商店と番頭と小僧の配ひ合ひに之を送ると云う有様にて遊覧の如きも午後十一時を過ぐれば竟然として入足を絶ち一時二時一云ふ如きは按摩の音大の道成より外け其に遣をなせり細い轡車靜かな平和の集落灰見と

三、持牌人應

行く、但實里の旗士　雲と雲との地は
か阿波國のみへ黄色にはず赤紅は則て　其の無百染がありましか先生笑て曰く彼れ


は應の賢人出資術を我遺傳た類也井西

京橋通交内同業組合總代理
増田兵三

三流千里

100

吳服天物卸小賣
釜山南濱通幸一丁目福島支店

廣告 

(神戶市兵庫區)町田(日向社社) (神)

嶋甚支店

電話(信昭號) 電話二六〇番

鐵道船舶鑛山紡績鐵工水道精米瓦斯

其他工業用品商

釜山入江町

嶋甚出張店

商標

健胃強壯丸

外심하리, 가심
음식치지안는
本主治胃病根絶之新薬
一胃强健全身解快法非凡良劑
胃
年

大正製藥株式會社

京城泥鰌一壟地
ニ常在シテ
 監等沈シテ
 糾和起ス
 民刑訴
 務ヲ現
 振ル
 東京辨護士皆川廣濟
護士會

新荷到着で業務擴張

コールドン、シヤツ類	西一町	十字屋本店
和歌山特産モンバンジャツ	なんぢい通	
美濃、焼、尾州、焼、	西一町	十字屋第一支店
伊萬里、焼、陶器類、	なんぢい通	
名古屋小間物、出雲焼、	釜山、津、河館	十字屋第二支店
陶器、漆器、一閑張、	附屬賣品館	
棟建具類一切	西一町	十字屋第三支店
なんぢい通		

右新荷到着候ニ付御小賣共大割引販賣

精白米廉價販賣
石拔米共
懷賣仕候
南濱町海岸通四ツ角
西原商店
勉強御下宿伊豫屋
南濱一十八番地海岸通

唐津石炭
辨天町一丁目
國安商店
電話一七一

釜山素町南濱過一丁目拾五番地
共生齒科醫院
會席御料理
仕出し 春日
西町三丁目(電二三三)

磨擦米廉價販賣
富平町
岡本商店
(電話三拾一番)

滋養牛肉 平田秀吉 販賣
 南濱二十八番海岸通
 一合貳錢
 先日の廣告中一合貳錢は一合貳錢の誤
 材木建具 富永町朝米所側
 廉價販賣 平松商店


 印
醬油
 廣一
 華一

大坂毎日新聞
萬朝報
別大割引
一ヶ月特
四拾八錢
三拾錢

幸町 丁目長手通
山口新聞社
下郷親切 南渡地
六番町 柳井旅館
獸醫 中尾祐作 富平町拾七番地

電報四拾陸號

板材木廉價販賣

其他石灰竹瓦

島末商店

南濱海岸通

客山西町三丁目郵便局基

活版印刷

送速

立志社

一資本金 壹千萬圓
一積立金 百七十萬圓
明治六年設立
本店 東京
電話十一番

[illegible]

精養軒の牛乳
滋養豊富
磯村牧場
牛乳
一板金 登呂宮前町 精養軒 銭電話五一
精養軒の牛乳
精良無比

青物 砂糖 麥粉
西町一丁目
遠藤商店
電話架設中

齒科診察治療時間
自午前八時

至午後五時
但日曜日正午十二時限
齒痛患者此限ヲニ非ラズ
西町三丁目卅八番地
深江齒科醫院
(電話一百五十一番)

東京日々新聞 ○報知新聞 ○大阪新報
 朝鮮唯一新聞 ○朝鮮日報 一月冊
 の大新聞 ○朝鮮日報 配速快速
 廣告印刷 大勉強取才
 大邱方面 一手特約販賣所
 雜貨商 ○朝日商會
 大坂府一新聞の大坂毎日新聞 ○朝鮮
 記戦日 ○論評鮮明